

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：青少年対策費

事業名 青少年育成県民会議事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

環境生活部 私学振興・青少年課 青少年係 電話番号：058-272-1111 (内 2428)

E-mail：c11151@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 4,442 千円 (前年度予算額：4,621 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	4,621	0	0	0	0	0	0	0	4,621
要求額	4,442	0	0	0	0	0	0	0	4,442
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

青少年健全育成事業の効率的な推進を図るため、県の諸施策に加え、民間主導による県民総ぐるみの活動の展開との協働が必要である。

(2) 事業内容

青少年育成県民運動の唯一の県内組織である (公社) 岐阜県青少年育成県民会議に対して補助を行う。

<岐阜県青少年育成県民会議の主な事業>

- ・ 青少年健全育成県民大会
- ・ 広報誌等作成 ・ 環境浄化対策事業
- ・ 啓発活動推進 ・ 地域のおじさんおばさん運動 ・ 補導活動推進
- ・ 青少年団体、少年補導員等の顕彰 ・ 青少年育成アドバイザー研修
- ・ ネット安全・安心ぎふコンソーシアム普及啓発事業
- ・ 家庭の日啓発図画募集事業 ・ 少年の主張大会 など

(3) 県負担・補助率の考え方

青少年健全育成にかかる事業費及び人件費の一部を定額補助

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	4,442	青少年健全育成にかかる事業費の一部、事務局1名分の人件費
合計	4,442	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

岐阜県青少年健全育成計画

(2) 後年度の財政負担

(公社)岐阜県青少年育成県民会議は、青少年健全育成を推進する県と協働し、市町村民会議や関係機関との連携を図りながら、県民運動の指導的役割を果たしている。

今後も、県民会議と一層連携し効果的な活動を推進するため支援を継続する。

県単独補助金事業評価調書

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業

補助事業名	青少年育成県民会議補助金
補助事業者（団体）	公益社団法人岐阜県青少年育成県民会議 （理由）本県における青少年の非行を防止し、健全な青少年の育成を図るため。
補助事業の概要	（目的）本県における青少年健全育成事業の効率的な推進を図るため、民間主導による県民総ぐるみの活動を補助する。 （内容）青少年育成県民運動を主体的に実施する岐阜県青少年育成県民会議に対し補助を行う。
補助率等・補助単価等	定額 ・定率・その他（事業費及び人件費の一部） （内容）青少年健全育成にかかる事業費の一部及び人件費のうち事務局長分を定額補助する。 （理由）県の施策と協働を図りつつ、県内全域の県民運動の指導的役割を担う必要があるため。
補助効果	岐阜県青少年育成県民会議は、市町村民会議や関係機関との連携を図りながら、県の施策と相呼応した県民運動を実施しており、県における青少年健全育成施策の効果的な活動展開の実施主体としての役割を担っている。
終期の設定	終期 令和7年度 （理由）県施策との連携・協力を一層推進するため、県が策定する第4次青少年健全育成計画（R3～R7）に則って事業を推進することとし、県計画の終期とする。

（事業目標）

<p>・ 終期までに何をどのような状態にしたいのか</p> <p>青少年健全育成事業の効率的な推進を図るため、民間主導による県民総ぐるみの活動の展開との協働を実施する。</p>
--

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (H26年度末)	目標 (R3年度末)	目標 (終期)
地域のおじさんおばさん新規登録数者	1,063人	1,200人	1,200人

	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度 (要求)
補助金交付実績	3,498千円	4,585千円	4,577千円	4,621千円	4,442千円
指標目標	1,200人	1,200人	1,200人	1,200人	1,200人
指標実績	803人	985人	1,057人	(推計値) 1,000人	(推計値) 1,100人
指標達成率	66.92%	82.08%	88.08%	(推計値) 83.33%	(推計値) 91.66%

(前年度の成果)

岐阜県青少年育成県民会議は、青少年健全育成を推進するうえで、県の施策と協働、また市町村民会議等の関係機関との連携を図りながら、県民運動の指導的な役割を果たしてきた。

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項

県施策との連携・協力を一層推進し、社会全体での青少年育成支援の機運醸成と取組の効果的な展開を図る。

(事業の評価)

・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か）

○：必要性が高い △：必要性が低い

(評価) ○ 県の諸施策に加え、民間主導による県民総ぐるみの活動の展開との協働が必要である。

・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか）

○：概ね期待どおり又はそれ以上の効果が得られている

△：まだ期待どおりの成果が得られていない

(評価) ○ 財政支援により当団体の事業が円滑に実施されることで、県事業との協働を進め、県民総ぐるみの活動の展開を図るという役割は十分果たされており、地域における青少年の健全育成に大きく寄与している。

・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか）

○：効率化は図られている △：向上の余地がある

(評価) ○ 岐阜県青少年育成県民会議は、青少年育成県民運動の唯一の県内組織であり、当団体を支援することで、県民運動の展開という大きな成果を得ており、効率化が図られている。

(事業の見直し検討)

岐阜県青少年育成県民会議は、青少年健全育成を推進する県と協働し、市町村民会議や関係機関との連携を図りながら、県民運動の指導的役割を果たしてきた。

今後も、効果的な活動を推進するため、継続して必要な支援を行う。

(終期到来時の翌年度以降の事業方針)

継続・削減・統合・廃止

(理由)

青少年の健やかな成長を地域全体で支える県民運動の推進を図るためには、県の諸施策に加え、民間主導による県民総ぐるみの活動の展開との協働を図る必要がある。

そのためには、県民運動の指導的な役割を果たしてきた岐阜県青少年育成県民会議と県との連携・協力を一層強化することが効果的であり、継続して必要な支援を実施する。